

バスを使った「運転手のおもてなし向上研修」を行いました!!

10月20日(出)、25日(休)に「運転手のおもてなし向上研修」を開催しました。南信州地域交通問題協議会では、地域住民はもとより、県内外のみなさまに安全・安心で公共交通（バスや乗合タクシー）を利用していただくために、毎年運転手さんと事業主体である市町村職員を対象とした“おもてなし”向上研修を行っています。



今回は現場研修として、信南交通株式会社の取締役サポートチーム部長の佐々木さんとベテラン乗務員の伊藤さんに協力をいただき、バス車両を用いた研修を実施しました。

はじめに、日常点検（運転前点検）を行いました。一日一回、運転手本人による運行前点検を義務付けられており、大切なお客様を安全に輸送するための健康診断です。点検内容はタイヤの空気圧や亀裂破損、エンジンルーム内のオイル漏れや水漏れ、車内の降車合図灯、整理券機作動など数多くの項目があり、丁寧かつ確実にを行うよう指導していました。

日常点検の後は、参加者全員がバスに乗りし、車内アナウンスの仕方やタイミング、バス停での乗降後の発車のタイミングといった、基本的な指導からお客さまへの気遣いに至るまで、指導をしていただきました。日頃から運転手さんにとっては基本的なことですが、「運行前点検や他の運行業者さんの運行状況を見ることができ新鮮だった」、「安全運転を心掛け、乗車しているお客さまに対しての配慮がとても素晴らしかった。また乗りたいと思う対応でした」など、今後の運行につながる前向きな意見を聞くことができました。これからも地域から必要とされる公共交通となるよう、安全・安心な運行に務めてまいります。



「南信州お仕事キッズタウン」に参画しました!

9月16日(日)、南信州青少年育成プロジェクト主催事業「お仕事キッズタウン」に出展し、200名を超える子どもたちが当ブースを訪れてくれました。

女の子は制服に着替えてバスガイドのお仕事体験、男の子はバスの運転席に座り運転手気分が味わえる体験。また、今年は昨年制作したラッピングバスを使って「乗り方教室」を行いました。子どもたちの笑顔に包まれた楽しいイベントで、あっという間の一日でした。

「南信州お仕事キッズタウン」に来てくれた子どもたちが、将来この地域のバスガイドさんや運転手さんになって活躍してくれることを期待しています!



年末年始は「JR飯田線を利用しよう」

年末年始のお酒を飲む機会に、JR飯田線を利用しましょう。運動不足の解消や環境問題を考えるきっかけとして公共交通を利用してみませんか!

